



あいち社会教育コーディネーターとは？



愛知県教育委員会では、実施する生涯学習関係の研修を受講し、規定単位を修得した県内の社会教育の推進を担う社会教育担当者等に対して、「あいち社会教育コーディネーター」の称号を授与します。この称号を授与された方が、地域で活躍することで、県内における生涯学習・社会教育の発展、地域教育力の向上、学びをとおした絆づくり、包摂的で持続的な地域社会の構築などにつながります。

あいち社会教育コーディネーターの称号を取得するには？

「あいち社会教育コーディネーター」の称号は、次のA～Eの生涯学習関係研修を受講し、規定単位を修得した者に対し授与します。（複数年かけて修得、累積は可能）
<生涯学習関係研修> ※詳しい研修内容については、裏面を確認してください。

	研 修 名	実施時期	単位数
A	公民館主事等社会教育担当者研修会	10月～12月	10
B	「親の育ち」家庭教育支援者養成講座	7～8月	6
C	先生と地域の方がともに学ぶコミュニティ・スクール、地域学校協働活動研修会※令和6年度までは地域コーディネーター等研修会	7～8月	10
D	人権教育指導者研修会（中央研修会）	9月、1月	1
E	ESD・SDGs推進指導者研修会	7月	1

※A～Cの研修会については、全単位修得した場合は、修了証を授与します。

<規定単位> ※対面・オンライン研修を問わず、指定する条件を達成したときに認定称号授与に必要な規定単位は、A「公民館主事等社会教育担当者研修会」の10単位、B～Eの中の8単位（下表の①から④までのパターン）の合計18単位とします。

研修名	公民館主事等 社会教育担当者研修会	「親の育ち」 家庭教育支援者養成講座	コミュニティ・スクール、 地域学校協働活動研修会	人権教育指導者研修会 (中央研修会)	ESD・SDGs 推進指導者研修会
単位数	10	6	10	1	1
①	10	2つの研修の中から任意の8			
②	10	2つの研修の中から任意の7		1	
③	10	2つの研修の中から任意の7			1
④	10	2つの研修の中から任意の6		1	1

<申請方法> ※令和3年度以降に認定した単位が適用されます。

○称号を希望する場合は、様式（ホームページからダウンロード可）の申請書に必要事項を明記して、あいちの学び推進課に提出してください。

○個人で申請する場合は、切手を添付した返信用封筒（称号取得証明書は長形3号、各種修了証は角形2号）に住所、送付先氏名を記入し、（称号取得証明書を希望する者で、既に修了した研修があれば）修了証の写しと申請書とともに、送付用封筒に同封してあいちの学び推進課に郵送又は持参してください。

称号を取得したらどうなる？

- 「あいち社会教育コーディネーター」の称号授与は、希望により登録名簿に掲載し、各市町村に情報を伝えます。また、右の「称号取得証明書」をお渡しします。
- 「あいち社会教育コーディネーター」の称号は、各自で名乗ったり、名刺等に記載して使用したりすることが可能です。

あいち社会教育コーディネーターの称号取得証明書	
第	1 号
氏名	生涯 学習
上記の者はあいち社会教育コーディネーターの称号等に関する要綱第3条の規定によりあいち社会教育コーディネーターの称号を授与したことを証します	
令和	年 月 日
愛知県教育委員会	

（問合せ先） 愛知県教育委員会あいちの学び推進課 電話：052-954-6780

このリーフレット・申請書は、右の二次元コードのサイトから、ダウンロードができます。



研修の種類と要旨

1 公民館主事等社会教育担当者研修会（全10単位）

公民館主事等社会教育担当者研修会は、公民館等を中心とした地域住民主体による地域づくりを支えていくために、様々な活動を企画・立案する公民館主事、市町村社会教育担当者職員、地域学校協働活動など学びをととした地域づくりに関わる関係者に対して、社会教育に係る基礎的な知識・技能を身に付けるための研修である。



講座名	単位数	講座名	単位数
社会教育基礎A	1	社会教育基礎B	1
社会教育応用A	1	社会教育応用B	1
公民館基礎A	1	公民館基礎B	1
公民館応用A	1	公民館応用B	1
公民館・社会教育発展A	1	公民館・社会教育発展B	1

2 「親の育ち」家庭教育支援者養成講座（全6単位）

「親の育ち」家庭教育支援者養成講座は、子育てネットワーク養成を含め、子育て支援関係者が必要な知識・技能を身に付け、ネットワークを構築するための講座である。子育てネットワークは、乳幼児から小中学生の子をもつ親の子育てについての相談に応じたり、地域の子育てグループや子育てサークルの活動を中心になって支援したりするボランティアである。

講座名	単位数
子供の特性と保護者支援（乳・幼児期編）	1
子供の特性と保護者支援（児童期・思春期編）	1
子育て・家庭教育支援の現状と施策の動向	1
子育て・家庭教育支援の実践	1
家庭教育研修会の講座運営の方法	1
その他 家庭教育支援者に必要な一般教養	1



3 コミュニティ・スクール、地域学校協働活動研修会（全10単位）

コミュニティ・スクール、地域学校協働活動研修会は、地域学校協働活動推進員、放課後総合プランコーディネーター、同支援員等を含めた学校と地域のさまざまなボランティア（地域の高齢者、成人、女性、青年、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等）を結ぶコーディネーターの力量向上を図るとともに、社会教育活動を企画実施する上で必要な知識や技能の習得、今後の地域と学校との連携・協働活動の在り方について理解を深める研修である。

講座名	単位数	講座名	単位数
地域学校協働活動 A	1	地域学校協働活動 B	1
地域学校協働活動マシ' ヌト A	1	地域学校協働活動マシ' ヌト B	1
地域づくり・まちづくり A	1	地域づくり・まちづくり B	1
連携・協働の展望 A	1	連携・協働の展望 B	1
子供を支える仕組み A	1	子供を支える仕組み B	1

4 人権教育指導者研修会（中央研修会）（全1単位）

人権教育指導者研修会（中央研修会）は、女性、子供、高齢者、障害者、部落差別、外国人など多岐にわたり存在する人権問題に対して、「全ての人の人権が尊重される社会」の実現を目指し、県民の人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、指導的立場にある者の資質と指導力の向上を図る研修である。



5 ESD・SDGs推進指導者研修会（全1単位）

ESD・SDGs推進指導者研修会は、管理職やESD実践者を対象とし、ESDの重要性について理解を深め、学校現場等におけるESD推進を目的とした研修会である。